

特集・研究会活動

リージョナルステート研究会



社会の動きと呼応する 技術士をめざして

北海道技術士センター リージョナルステート研究会 会長
技術士（建設部門） 市村 一 志

1. 設立趣旨

リージョナルステート研究会の設立主旨は、北海道の自律と活性化を進めるため、我々技術士が「何か貢献できないか」、身の回りのやれるところから「実行してみよう」ということで、具体的な行動の中から、「新しい技術士像」を確立する事です。

最近、道州制の話しが急浮上してきました。北海道をモデルとして、その制度の利点、問題点を整理しようとしています。今進めていることが役に立つ流れが、向こうから来ていると感じます。

2. 分科会構成

当研究会は、4つの分科会により構成されています。

(1) 自然科学教育分科会

会員 25 名

サポーター 25 名

(2) 観光分科会

会員 22 名

(3) 循環技術システム研究分科会

会員 40 名

(4) 自律的地域構造研究分科会

会員 11 名

3. 今年度の活動

2003 年度で 4 年間の検討期間になります。その間にテーマを定め、4 分科会を設置し、検討しております中に、今までの会員の活動の中に次の傾向が出てきました。

- ・各技術士が置かれている立場から、企業、専門、技術の殻を破りつつある

- ・各技術士が問題解決やテーマ遂行のためコーディネーターの役割を果たしつつある

- ・新しい発想の若い技術士が台頭しつつある

当研究会はこの 4 年間の活動を、今年度にまとめようと考えております。4 年間の活動の結果、次に何をするか明確にし、新たな立上げをめざすものです。

その成果を他の研究会と連係して、概要書にして全道の技術士の皆さん、市町村や団体等に配布し、更に来年の技術士全国大会の参考資料に使ってもらい、皆様の意見・批判を頂き、更にステップアップをしていきたいと考えております。

4. 入会のご案内

活動に参加をご希望の方は、各分科会の窓口までメールにてご連絡ください。

なお、各分科会の活動内容につきましては、「研究会レポート」をご覧ください。

(1) 自然科学教育分科会

幹事：北越正生 (mk515@ohashi-net.co.jp)

会員：サポーター共に募集しております。

(2) 観光分科会

座長：日浅陽富 (hiasa@noastec.jp)

幹事：宮武清志 (miyatake@readjust.co.jp)

幹事：荒 精一 (coara@muh.biglobe.ne.jp)

(3) 循環技術システム研究分科会

幹事：永瀬次郎 (j-nagase@ikedan.co.jp)

(4) 自律的地域構造研究分科会

幹事：平松克之 (kitanihon@kn-soku.co.jp)